



かわら版



- 鼓動 創立から35周年を迎えて
石川県創作紙工芸研究会 会長 竹山 雅万
- 平成29年度石川県健民運動推進本部本部長表彰式・本部会
- 平成29年度第20回能登地区健康クラブ交歓津幡大会
- ふるさとのツバメ総調査等報告
- ふるさとづくり推進事業実施報告（H28年度）
- 募集 「家庭の日」川柳コンクール・第53回花いっぱいコンクール
- 健民運動活動紹介
- 7月・8月の健民運動カレンダー
- 薫風 少子高齢化社会での民謡会
石川県民謡協会 事務局長 小山 秀昭
- 「あいむ」だより

毎月7日は「健康の日」です。

～ 歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう ～

鼓 動

石川県創作紙工芸研究会

会長 竹山 雅万

創立から35周年を迎えて

石川県創作紙工芸研究会は、創ることの楽しさとできた時の感動を一人でも多くの人々に感謝の気持ちで伝えていこうと、昭和57年（1982年）に発足し、今年で35年を迎えます。

クラフト活動もこれまでは子どもが中心の教室がたくさんありました。しかし、時代が変わって、近年の子どもたちは塾や部活動（サッカー、野球等）に追われ、クラフト活動の教室への参加が少なくなっており、ここ数年は公民館の教室や介護施設での活動などお年寄りの活動が盛んになってきました。児童館についても母親クラブが活動の中心になっています。

また、残念なことに、当研究会を創設された現名誉会長庄田利男さんの体調が悪く、指導ができなくなっています。

そうした中で、現在は5つのグループが月1回の定例会で実技研修を継続し、技術の向上を図っています。その他、各種団体のイベントに際しては、インストラクター会員15名と外部講師3名が指導を行っています。

私たちが活動できるのは、機会を与えていただく皆様方のお陰であり、感謝の気持ちを一時も忘れないで活動するよう努めて行こうと思っています。どうか今後も皆様方の暖かいご支援をいただき、クラフト活動の機会を与えてくださいますようお願い申し上げます。



国際交流まつり2016



いしかわ子ども交流センター（ミニ新幹線工作）

◇ 平成29年度 石川県健民運動推進本部本部長表彰式・本部会

【表彰式】

5月29日（月）に開催された石川県健民運動推進本部会において表彰式が行われ、永年功労者3名、優秀実践活動（団体）2団体、優秀実践活動（個人）21名に、本部長の谷本知事から、表彰状が授与されました。



【ねぎらいの言葉要旨抜粋】谷本正憲 県知事

健民運動も始まってから今年で53年目で、半世紀以上の歴史を刻んできました。

皆様には健民運動推進の中心的な役割を担っていただき、中核をなす活動である、健康づくり、ふるさとづくり、子ども若者活動の現場で、様々な実践活動をしていただいている方ばかりです。改めてこれまでの活動にお礼と感謝を申し上げます。

これからも皆様方の地道な実践活動が健民運動のさらなる躍進にもつながっていくことになりますので、この表彰を機にそれぞれのお立場で健民運動推進にお力をいただきますようお願いも申し上げて、お祝いの言葉といたします。

本当におめでとうございます。

【受賞者代表謝辞要旨抜粋】中板睦子 石川県婦人団体協議会副会長

私たちは、健民運動の精神に共感し、健康づくり、ふるさとづくり、子ども・若者活動の3つの分野で、仲間たちと力を合わせて、活動を続けてきました。美しい郷土づくりと、県民一人ひとりが健やかで生きがいを持てる豊かな暮らしの実現のため、健民運動の活動に参画し、その発展に貢献できたことを、幸せに思っております。今回の受賞を励みとして、今後とも、健民運動の更なる発展に尽力してまいります。今、決意を新たにしております。

これからも、それぞれの活動分野で、一歩ずつ着実に努力を積み重ね、一層精進してまいります。谷本知事様をはじめ、お集まりの皆様、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



受賞者とその功績

1 永年功労者表彰

芝田 信栄	健民運動推進本部健康づくり推進委員会本部員として10年以上にわたり運動に貢献してきた。
中村 稔	健民運動推進本部ふるさとづくり推進委員会本部員として10年以上にわたり運動に貢献してきた。
中板 睦子	健民運動子ども・若者活動推進委員会本部員として10年以上にわたり運動に貢献してきた。

2 優秀実践活動表彰（団体）

金沢邦楽アンサンブル (金沢市)	石川県音楽文化協会に所属し、邦楽演奏によって地域の音楽文化の振興と発展に貢献してきた。
地域活動連絡協議会 すずらんクラブ(小松市)	みらい子育てネット石川県地域活動連絡協議会に所属し、児童福祉の向上と健全育成のための環境づくりに貢献してきた。

3 優秀実践活動表彰（個人）

高森 映子	(一財)石川県レクリエーション協会において、インストラクターとして、健康クラブや福祉施設等で指導を続け、県民の健康づくりに貢献してきた。
山森 太加幸	石川県スポーツ少年団において、剣道の指導を通じて地域の子どもたちの健康づくりと健全育成に貢献してきた。
山本 誠	石川県オリエンテーリング協会において、オリエンテーリングの普及と発展に尽力し、活動を通して県民の健康づくりに貢献してきた。
小林 悦子	石川県走ろう会連絡協議会に所属する全国健称マラソン会石川県支部において、高齢者スポーツの普及と健康づくりを進め、地域社会の健康増進に貢献してきた。
角尾 伸三	石川県走ろう会連絡協議会に所属する金沢中央走ろう会において、「マラソンに挑戦する会」の運営等を行い、ランニングの普及と健民の健康増進に貢献してきた。
小山 克美	石川県リズムダンス協会において、リズムダンスの普及と発展に努め、地域の健康づくりや生きがいづくりに貢献してきた。
羽柴 尚典	石川県音楽文化協会に所属する邦楽集団「べんがら格子」において、邦楽・洋楽を問わず幅広い活動を継続し、地域の音楽文化の振興と発展に貢献してきた。
花本 康二	石川県音楽文化協会に所属する石川フィルハーモニー交響楽団の活動を通じて、地域の音楽文化の振興と発展に貢献してきた。
本西 武	石川県郷土史学会において、会誌「石川県郷土史学会々誌」に多くの研究論文を発表し、県民の「ふるさと石川」への愛着心の醸成に貢献してきた。
安達 正雄	石川県郷土史学会において、会誌「石川県郷土史学会々誌」に多くの研究論文を発表し、県民の「ふるさと石川」への愛着心の醸成に貢献してきた。
魚住 慧子	石川県読書会連絡協議会において、読書会活動を継続し、地域の読書会活動の充実と発展に貢献してきた。
佐久間 由也	石川県民謡協会に所属する金城民謡会において民謡活動を継続し、郷土芸能の発展と県民謡界の活性化に貢献してきた。
山口 昭悦	石川県民謡協会に所属する兼六民謡会において民謡活動を継続し、郷土芸能の発展と県民謡界の活性化に貢献してきた。
吉田 圭子	石川県いけばな連盟に所属し、華道家元池坊総華督として、伝統文化いけばなの継承と普及に努め、地域文化の振興・発展に貢献してきた。
黒柳 治榮子	石川県いけばな連盟に所属し、華道家元池坊常任委員で総華督・蘊奥相伝として、伝統文化いけばなの継承と普及に努め、地域文化の振興・発展に貢献してきた。
中田 絹江	石川県創作紙工芸研究会に所属する紙細工教室クラフト与母木において、折紙活動を継続し、地域文化の振興と地域交流の輪の拡大に貢献してきた。
井合 瞳	石川県子ども会連合会に所属する金沢市子ども会連合会において、子ども会活動の活性化と後進の育成に努め、青少年の健全育成に貢献してきた。
高峯 尚子	石川県青少年育成推進指導員連絡会において、石川県青少年育成推進指導員として活動을続け、地域において青少年の健全育成に貢献してきた。
中谷 淳	石川県青少年育成推進指導員連絡会において、石川県青少年育成推進指導員として活動을続け、地域において青少年の健全育成に貢献してきた。
瀬戸 まゆみ	みらい子育てネット石川県地域活動連絡協議会において、「まちの子はみんな我が子」を合い言葉に様々な活動を行い、子どもたちの健全育成に貢献してきた。
田作 隆二	明るい社会づくり運動いしかわにおいて、環境美化活動とともに、各種青少年育成活動、まちづくり活動にも参加し、明るい社会づくりに貢献してきた。

【本部会】

表彰式終了後、役員・本部員・事務局員56人が出席して開催されました。

谷本正憲本部長の挨拶に続いて、正木明副本部長が議長となって、次の2つの議案が審議され、原案通り承認されました。



開会挨拶（谷本県知事）

- ①議案第1号「平成28年度事業報告および決算について」
- ②議案第2号「平成29年度事業計画（案）および予算（案）について」

開会挨拶（要旨抜粋）

健民運動が、石川県独自の取り組みとして発足してから、半世紀以上の歴史が経過し、今では、子どもからお年寄りまで、家庭や学校など様々な場面で、県民の皆さんの間に浸透しています。

今日、本格的な人口減少時代を迎え、少子高齢化はさらに進展し、環境問題も大きな課題となっています。こういった問題は行政だけでは解決できない課題で、県民一人ひとりが、主体的にこうした課題に取り組んでいくことが求められています。

北陸新幹線金沢開業が実現して2年あまりが経過しました。開業効果はJRですら見積もりを誤ったほどで、開業前の3倍のお客様が来県し、その状況は今も続いているということです。

開業の年に全国情報誌がその年のヒット商品ベスト30の第1位に、北陸新幹線の金沢開業をランクづけしました。その理由は、新幹線の金沢開業によって日本の本物の文化を体験できるようになったからだということです。これまでも魅力はあったが、遠すぎてなかなか行けなかったのに、わずか2時間半で日本の本物の文化を体験できる、これが理由です。この理由が正しいとすれば、開業効果も一過性のものには終わらないという感じがします。

この開業効果を持続・発展させるためにも、これまで磨き上げてきた地域の魅力をさらに磨きあげていくことが大事なのではないかと思います。県民あげて魅力あふれる地域づくりを進めていくことの大切さを、お互いに理解し合っていくことが大変大切なのではないかと思います。

それを考えますと、健民運動が果たす役割は大変大きくなって来ますし、この運動を盛り上げていかなければならないと思います。

今年度も、健民運動推進本部では、皆様のご協力のもとに①健康づくり、②ふるさとづくり、③子ども・若者活動の3つの活動を柱として、様々な事業を実施してまいります。

全国に先駆けて始めた「ふるさとのツバメ総調査」も今年で46回目を迎え、また、この調査をきっかけに始まった、韓国・台湾と本県が交流する「小学生ツバメ国際キャンプ」については、今年は能登町で開催いたします。「ツバメ調査」を通じた草の根の国際交流を進めると同時に、韓国・台湾の子どもさん方に世界農業遺産「能登の里山里海」に象徴される豊かな自然、能登のすばらしさ・魅力をぜひ実感していただきたいと思います。

また、健康づくりについては、秋の「太陽と緑に親しむ健民祭」や、多くの皆様から好評いただいている「健康わくわく出前講座」を通して、その輪をより一層広げてまいりたいと考えています。

これからも、皆様方のご意見を十分お聞きしながら、様々な活動を実践し、県民の皆様幅広く浸透するよう努めてまいりたいと考えており、今後とも、皆様方のご理解・ご協力を賜りたいと思います。

本日は、平成28年度の事業報告や平成29年度の事業計画などにつきましてご審議をいただくものでございます。どうぞご意見を頂戴し、健民運動のより一層の推進・発展につなげて参りたいと考えていますので、よろしくお願い申し上げます。



出席した本部員の皆さん

◇ 第20回能登地区健康クラブ交歓津幡大会

「楽しみは輝く笑顔で集い来る健康クラブの友らに会う時」
(河内七生 津幡町健康クラブ会長)

5月18日(木)に津幡運動公園体育館で、能登地区17のクラブ1,006人が参加して開催されました。初夏のさわやかな青空と木々のみずみずしい緑に囲まれた会場で、全員が全体演技やクラブ発表を楽しみ、健康であることの喜びと多くの人と交流することの楽しさを味わいました。

○開会式

- ・開会宣言(中村 信子 津幡町健康クラブ副会長)
- ・国歌斉唱
- ・開会挨拶(河内 七生 津幡町健康クラブ会長)
- ・励ましの言葉(谷本 正憲 石川県健民運動推進本部長)
- ・〃(田川 修身 石川県健康クラブ協議会長)
- ・歓迎のことば(矢田 富郎 津幡町長)
- ・祝辞(向 正則 津幡町議会議長)



河内会長



田川会長



矢田町長

○全体演技

- ・アトラクション「青葉の笛」
(七黒 剣勇 剣詩舞 剣月流剣
詩舞刀法道師範)
- ・全体歌唱「青葉の笛」「若葉」
(井村 江子 指導)
- ・準備体操「健民さわやか体操」
(長谷川 佐千代 指導)
- ・全体演技「俱利伽羅峠のうた」
(一丸 靖子 指導)



アトラクション



「青葉の笛」「若葉」



健民さわやか体操



「俱利伽羅峠のうた」を歌う向町議会議長と吉田教育長



全体演技「俱利伽羅峠のうた」

○各クラブ発表

内灘健康クラブ（ハピネス）
 内浦健康クラブ（よろこび音頭）
 七塚健康クラブ（花）
 富来健康クラブ（きよしのズンドコ節）
 高松健康クラブ（みかんの花咲く丘）
 鹿西健康クラブ（ハッピーダンス）
 羽咋健康クラブ（涙そうそう）
 余喜健康クラブ（大阪ラブソディー）
 津幡町健康クラブ（町歌体操）
 アトラクション 「川尻ちょんがり」（「川尻ちょんがり」保存会）

邑知神子原健康クラブ（千石豆の木音頭）
 鳥屋いきいき健康クラブ（悲しき口笛）
 宇ノ気友垣健康クラブ（イビヨル）
 千里浜健康クラブ（銭形平次）
 志乎健康クラブ（ひえつき節）
 穴水健康クラブ（ぼけない音頭）
 鹿島健康クラブ（愛になる）
 富永健康クラブ（東京五輪おどり）



内浦健康クラブ



鳥屋いきいき健康クラブ



富来健康クラブ



高松健康クラブ



余喜健康クラブ



津幡町健康クラブ



「川尻ちょんがり」保存会



○閉会式

- ・ 閉会挨拶（木村 富美子 津幡町健康クラブ副会長）
- ・ 健康万歳（吉田 克也 津幡町教育長）
- ・ 協会旗引継（津幡町健康クラブから内浦健康クラブへ）
- ・ 次回開催地挨拶（高木 米子 内浦健康クラブ会長）
- ・ 閉会宣言（森川恵子 津幡町健康クラブ）



健康万歳



協会旗引継

◇ ふるさとのツバメ総調査等報告

愛鳥週間の5月10日から16日までの間、県内の全ての公立小学校208校の6年生を中心とした児童約1万1千人によって「ふるさとのツバメ総調査」が行われました。調査をとおり、ふるさとの環境を見つめ、自然を愛護する心を育み、生き物への関心を高めることを目的としています。



金沢市立泉小学校での学習会



東湊小学校上空のコシアカツバメ

ツバメを全県調査するのは石川県のみで、今年

で46回目となる調査は日本で一番長いツバメ調査になります。調査に併せて、14の小学校で学習会を実施しました。

また、昨年度児童から募集した「ツバメのお宿シール」の原画展を5月2日から16日まで、県庁19階展望ロビーで開催しました。最優秀賞を受賞した原画を今年度の「ツバメのお宿シール」に選定し、調査期間中、巣のあった家の玄関などに貼らせてもらいました。



5月9日から11日の間、ツバメ総調査の取材と7月31日に能登町で開催される「ツバメ国際キャンプ」の事前調査のため、韓国から訪問団が来県しました。一行は、5月9日に能登町を訪れ、多くのツバメの巣がある満泉寺やのと海洋ふれあいセンター、能登少年自然の家などのキャンプ予定地を



能登町満泉寺訪問

視察し、松波小学校ではツバメ調査について取材しました。その後、石川県健民運動推進本部の飴谷副本部長を表敬訪問し、情報交換を行いました。



韓国からの訪問団（右側5人）

◇ ふるさとづくり推進事業実施報告（H28年度）

太鼓打ち技術の習得とキリコ祭りの継承による 和太鼓文化の伝承と人材育成

輪島高洲太鼓（輪島市）

少子高齢化と過疎化が進む地域にあって、能登の祭礼「キリコ祭り」に欠かせない和太鼓の後継者育成を図りました。参加を呼びかけるチラシを配布することで、毎週の練習への参加者が拡大しました。また、太鼓の修繕などで練習環境を整え、活動が充実してきました。

地域の祭礼の他に、様々な場所で実演する機会を増やし、地域の伝統文化の発信にも力を入れています。ぜひ、お声がけしてください。

和太鼓を通じて青少年の健全育成にも貢献して行きたいと思っています。



◇ 募集

○「家庭の日」川柳コンクール



「家族」をテーマに、川柳を募集します。

●募集部門

[小学生の部・中学生の部（石川県内の学校に在籍する者）]

[一般の部（石川県に居住する者）]

●締め切り 平成29年9月4日（月）必着

●詳しくは下記にお問い合わせください。

石川県健民運動推進本部 「家庭の日」川柳コンクール係

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地 石川県県民交流課内

電話：076-225-1366 FAX：076-225-1363

「家庭の日」について

「家庭の日」は、昭和39年11月に秋田県が都道府県で最初に毎月第3日曜日を「家庭の日」に定め、昭和40年5月には鹿児島県が続きました。

昭和41年5月に、青少年育成国民会議が発足し、「家庭の日」運動が全国的に取り組まれるようになりました。

石川県では、昭和41年11月に結成された「青少年育成県民会議」が昭和41年12月18日（日）を第1回家庭の日としました。

健民運動推進本部（昭和44年から昭和50年までは健民運動推進会議）では、「家庭の日」の普及啓発のため、資料配付や作文・標語・写真・絵画・ポスターコンクール等を実施してきました。平成26年度からは、川柳コンクールを実施しています。

○第53回花いっぱいコンクール

県民の手づくりによる花いっぱい運動が全県くまなく広がることを願い、花いっぱいコンクールを実施します。



●対象花壇 夏秋花壇（プランターや鉢を使った移動花壇も含みます。）どのような形式の花壇であっても、行き交う人々の心をなごませてくれる「花いっぱい」であるものを募集します。

●締め切り 平成29年8月21日（月）（必着）

●審査方法 現地審査と総合審査

●募集部門等の詳細は下記にお問い合わせください。

石川県健民運動推進本部 第53回花いっぱいコンクール係

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地 石川県県民交流課内

電話：076-225-1365 FAX：076-225-1363

2つのコンクールとも、12月17日（日）に表彰式を行います。

◇ 健民運動活動紹介

石川県ゲートボール協会平成29年度第1回理事会

4月28日（金）に、いしかわ総合スポーツセンターで開催され、平成28年度の事業・決算・監査報告、平成29年度の予算（案）が承認されました。

事業に関して、次の2点が変更となりました。

- ①県民体育大会では、「相互審判制」で実施する。
- ②ねんりんピックの参加チームを、県予選1位・2位チームと県協会選出枠1チームとする。

石川県子ども会連合会平成29年度第1回理事会

5月14日（日）に、いしかわ子ども交流センターで開催され、平成28年度事業報告・決算報告・平成29年度事業計画案・予算案等の議案が承認されました。

平成30年度全国子ども会育成中央会議（平成31年2月23日～25日）を金沢市で開催するにあたり、三国専門指導員が「事務局次長」となって、開催準備を進めることになりました。また、野々市市子ども会連合会の提案を受け、今後子ども会の運営状況等についての各市町間の情報交換会を開催することになりました。



第67回“社会を明るくする運動”石川県委員会

5月16日（火）に金沢駅西合同庁舎で50名の委員の参加で開催されました。

石川県では、犯罪や非行をした人たちを社会から排除・孤立させるのではなく、再び受け入れることが自然にできる社会にするため、次の4点を重点事項として取り組むことになりました。

- ①出所者等の事情を理解した上で雇用する企業の数を増やすこと
- ②帰るべき場所がないまま、刑務所から社会に戻る人の数を減らすこと
- ③薬物依存からの回復と社会復帰を長期的に支える地域の環境を作ること
- ④犯罪をした高齢者・障害者等が、社会復帰に必要な支援を受けられる環境を作ること

石川県青少年育成推進指導員委嘱状交付式・研修会



5月20日（土）に石川県青少年総合研修センターで、谷本正憲県知事が101名に指導員を委嘱しました。そのうち代表の下出石川県青少年育成推進指導員連絡会長と初めての指導員に、谷本知事が直接委嘱状を交付し、「地道な活動が青少年の健全育成につながっていることに自信を持ち、今後も誇りを持って活動に取り組んでほしい。」という励ましの言葉がありました。委嘱状交付式の後の研修会では、関係機関からの青少年関連主要事業の説明、ブロック別討議、全体会が行われました。

◇ 7月・8月の健民運動カレンダー

H29.6.20現在

7/4 (火)	健康わくわく出前講座 会場：松任公民館体育館（白山市） 主催：サンレディース
7/8 (土)	健康わくわく出前講座 会場：金沢市立小坂小学校 2 階体育館 主催：小坂小学校 4 年生（学年行事）
7/12 (水)	健康わくわく出前講座 会場：能登町内浦運動公園内浦体育館 主催：内浦健康クラブ
7/14 (金)	健康わくわく出前講座 会場：津幡町総合体育館 主催：（一社）津幡町体育協会
7/15 (土) ～16 (日)	第53回石川県スポーツ少年大会 会場：匠王山スポーツセンター（金沢市） 主催：石川県スポーツ少年団
7/20 (木) ～21 (金)	平成29年日本海オープン全国親善ゲートボール大会 会場：こまつドーム（小松市） 主催：石川県ゲートボール協会
7/31 (月) ～8/3 (木)	小学生ツバメ国際キャンプinのと 会場：能登町（能登少年自然の家、のと海洋ふれあいセンター、松波小学校他） 主催：石川県健民運動推進本部
8/16 (水)	健康わくわく出前講座 会場：長坂台小学校プレイルーム、または、みはらし公園（金沢市） 主催：おおぞらクラブ
8/19 (土)	第36回加賀地区中学生意見発表大会 会場：能美市根上総合文化会館小ホール 主催：加賀地区市町教育委員会 共催：石川県健民運動推進本部
8/20 (日)	第27回少年の主張石川中央大会 会場：内灘町町民ホール 主催：石川県、石川県健民運動推進本部 共催：内灘町教育委員会、石川県青少年育成アドバイザー協会
8/20 (日)	第49回全能登私の主張発表大会 会場：和倉温泉観光会館大ホール 主催：第49回全能登私の主張発表大会実行委員会 共催：石川県健民運動推進本部
8/21 (月)	健康わくわく出前講座 会場：動橋地区会館大ホール（加賀市） 主催：動橋学童クラブつばさ
8/22 (火)	健康わくわく出前講座 会場：西南部児童館 2 階遊戯室（金沢市） 主催：西南部児童クラブ
8/27 (日)	第70回金沢市「中学生からのメッセージ」発表会 会場：金沢市教育プラザ富樫 主催：金沢市中学校文化連盟弁論部、金沢市教育委員会
8/28 (月)	健康わくわく出前講座 会場：安原体育館（金沢市） 主催：安原こじか児童クラブ
8/31 (木)	健康わくわく出前講座 会場：D o W i s h フットサルコート（金沢市） 主催：太陽丘キッズカレッジ

7月、「青少年の非行被害防止全国強調月間」です。

薫 風

石川県民謡協会

事務局長 小山 秀昭

少子高齢化社会での民謡会

「芸は身を助ける」と昔から言われ、民謡もその一つと思っています。では如何にしてその芸に遭遇するのでしょうか。誰しもが定められたように歩む道のりもあり、それは両親から連綿と受け継がれている道かも知れません。血筋でしょうか？

民謡という趣味の世界でも一つの道に目覚め始めるものです。私は40歳を過ぎて入門し、これまでに多くの方々との出会いがありました。早くにやめた方、10年以上続けていながら途中でやめた方、民謡が楽しくてならない方、壁に突き当たり苦しまれている方、それぞれ千差万別です。中には入門早々奥義を極める人もいます。また、若いとき始めたものの過去に一度退会し、再度入会されている方もおられます。

良き師との巡り合わせ、そして何より好きであることが続けられる秘訣ではないでしょうか。私はこれまで上手(かみて)・下手(しもて)や板付(いたづけ)等々色々な用語や言葉にも出会いましたが、その言葉が講演会や研修会などで役に立ったことがありました。

家庭や仕事など人生にはいろいろな波があります。その上昇・下降の波が趣味やボランティアの波によって平衡状態になるのなら、「芸は身を助ける」になるのだと思います。一つの趣味を持つことは大いに人生にプラスをもたらすことになるのです。

民謡会でも少子高齢化が進んでいます。これを打開する「良薬」探しをどのように進めたらよいのでしょうか。多くの方が20代から民謡を始め、30代、40代もそのまま過ごし、そして今あるのが民謡会の姿です。しかし、高齢化社会で団塊の世代が定年を過ぎていますから、この方々の趣味の拡大に是非とも窓口を開いて、人生の航路の船頭になるべきではないかと思っています。

今民謡会で活躍している方々は、昭和の時代にゴールデンタイムに放映される公共放送から流れてくる民謡歌手「金沢明子・原田直之」さんのコンビの民謡に惹かれ、入門された方々がほとんどですが、今一度、「丹田」から発声する唄、そして楽器の音色、優美な舞いの姿が放送番組として流れることを大いに期待したいものです。

さらに、民謡を歌うことは「健康の道」にもつながるのではないのでしょうか。民謡を歌う姿を子どもたちにも見せて、子どもたちには、勉強やスポーツ以外に、民謡にも取り組んでほしいと思っています。



『あいむ』だより



収集物（4・5月分）＜使用済み切手など＞

ことぶき13期会、犀川河川愛護会、管財課、統計情報室、厚生政策課、長寿社会課、障害保健福祉課、医療対策課、少子化対策監室、廃棄物対策課、農業政策課、監理課、道路建設課、建築住宅課、営繕課、計量検定所、匿名の方、の計17件



ご提供いただきました使用済み切手、書き損じハガキにつきましては、さまざまな支援を必要としている人々に役立てていただいております。ぜひお寄せください。

事業報告書の提出はお済みですか？

特定非営利活動法人は、毎事業年度終了後3ヵ月以内に、下記の事業報告書等を提出する義務があります。提出を怠ると、20万円以下の過料となる場合がありますので、必ず提出してください。

【提出が必要な書類】（提出部数は①のみ1部、その他の書類については2部です。）

- | | |
|-------------|-----------------------|
| ① 事業報告書等提出書 | ⑤ 計算書類の注記 |
| ② 事業報告書 | ⑥ 財産目録 |
| ③ 活動計算書 | ⑦ 前事業年度の役員名簿 |
| ④ 貸借対照表 | ⑧ 前事業年度の社員のうち10名以上の名簿 |

平成29年度ボランティアに関する講習会等助成金について

ボランティアに関する講習会、研修会、講演会等の経費の一部を助成しています！

ボランティア精神の普及やボランティア活動の充実、発展を図り、県民の皆さんがボランティア活動に参加しやすい環境づくりを応援しています。

詳しくはこちら ⇒ <http://www.ishikawa-npo.jp/volunteer/koushu.htm>

＜お問い合わせ＞（公財）石川県県民ボランティアセンター TEL:076-223-9558

◆◆ 石川県NPO活動支援センター（あいむ）◆◆

〒920-0961 金沢市香林坊2丁目4番30号 香林坊ラモーダ7階

TEL:076-223-9558 FAX:076-223-9559

<http://www.ishikawa-npo.jp>

会議・打合せ等に「あいむ」をご利用ください！（会議室使用料無料）

- ・お問合せ、ご予約は上記「石川県NPO活動支援センター（あいむ）」まで、お気軽にどうぞ。《夜10時まで開館（火～金曜日）、月曜日は休館》
- ・香林坊地下駐車場をご利用ください。駐車料金を助成しています。



毎月第3日曜日は「家庭の日」です
～ 家族とのふれあいを大切にしましょう ～



毎月7日は「健康の日」です。
～ 歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう ～



発行：石川県健民運動推進本部

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地 TEL 076-225-1366
石川県県民交流課内健民運動推進本部 FAX 076-225-1363

インターネット



QRコード

E-mail kenmin-i @ pref.ishikawa.lg.jp
 kenmin_undou